Environmental & Social Data Collection

新日本製鐵環境・社会報告書2011［補遺］

環境・社会データ集
ステークホルダー・ダイアログ

本誌は『環境・社会報告書2011』の報告内容を補足するために、
新日鉄の環境対策に関するさまざまなデータや、
取組みのメカニズムを紹介する図版、社会性データ、
およびステークホルダー・ダイアログの
主要な発言部分などを集めたものです。
本報告書と併せて、当社の環境・社会への
取組みをご理解いただくための補遺版としてご覧ください。

CONTENTS

関係会社一覧 …… 02
自動車に使われている高技術製品 …… 02
新日鉄のグローバルネットワーク …… 02
コークス炉を活用した廃プラスチック処理体制 …… 03
廃プラスチックの処理状況 …… 03
コークス炉化学原料化法 …… 03
製鉄所別廃プラスチック処理実績量と全社累計量 …… 04
広畑製鉄所の廃タイヤリサイクルシステム …… 04
廃タイヤの処理状況 …… 05
廃タイヤの処理実績 …… 05
ごみ直接溶融・資源化システム …… 05
2050年に向けての環境・エネルギーの取組み …… 06
製鉄所における省エネルギー技術の例 …… 07
物流部門のCO_2排出量削減に向けての改善項目 …… 07
世界鉄鋼協会によるCO_2ブレークスループログラム …… 08
海外での技術協力実績 …… 08
主要国のCO_2排出ウエイト …… 09
粗鋼生産量でみる国際連携のカバー範囲 …… 09
日本の高炉セメント販売量推移 …… 09
スラグリサイクルの概念図 …… 09
未来の産業間・社会連携システムイメージ …… 10
大気・水質・土壌リスクに関する排出量推移 …… 10
当社届出全物質一覧 …… 11
化学物質の自主的な重点管理 …… 11
環境監査の仕組み …… 12
当社ISO14001登録状況 …… 12
2010年度関係会社環境会議参加会社一覧 …… 12
関係会社ISO14001登録事例 …… 13
鉄鋼製造プロセスと環境・省エネ・リサイクル対策 …… 13
LCAを考慮した新日鉄の鉄鋼製品の製造 …… 13
LCAの観点から環境課題に対応したエコプロダクツ®の例 …… 14
製鉄所の郷土の森に生息する動物たち …… 15
製鉄所のISO9001登録状況 …… 16
グリーン購入の例 …… 16
労働安全衛生マネジメントシステム …… 16
社外団体との関係の例 …… 16
各事業所サイトデータ …… 16-17

巻末特集

ステークホルダー・ダイアログ　第三回
『環境・社会報告書2011』を読む …… 18-21

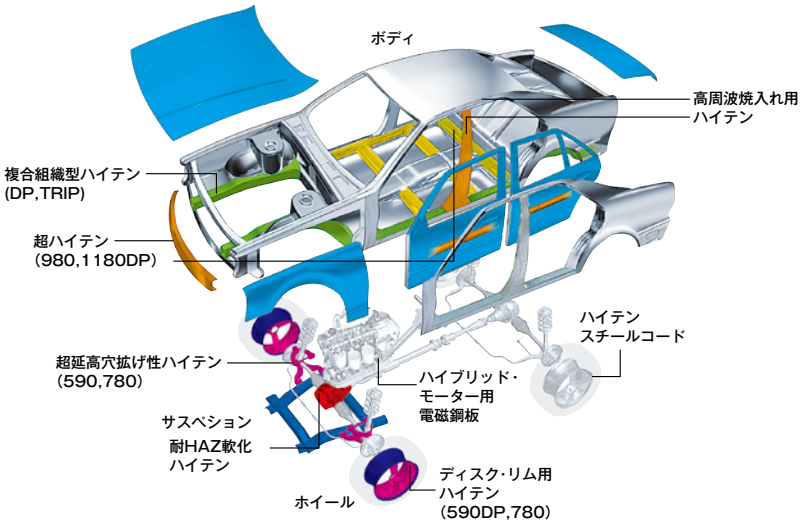
P3　環境・社会報告書2011の報告対象組織

関係会社一覧（アイウエオ順）

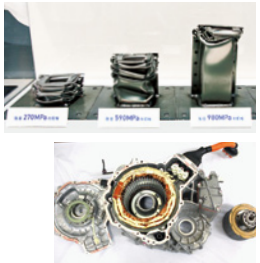
アイエヌ・コート（米国）
アイエヌ・テック（米国）
（株）エヌエスウインドパワーひびき
NSソーラーマテリアル（株）
NS北海製線（株）
（株）NSポルテン
大阪製鐵（株）
王子製鉄（株）
黒崎播磨（株）
小松シヤリング（株）
サイアム・ユナイテッド・スティール（タイ）
（株）サカコー
産業振興（株）
三晃金属工業（株）
（株）サンユウ
ジオスター（株）
新日鉄エンジニアリング（株）
新日鐵化学（株）
新日鐵住金ステンレス（株）
新日鉄ソリューションズ（株）
（株）新日鉄都市開発
新日鉄マテリアルズ（株）
新日本サーマルセラミックス（株）
新日本テクノカーボン（株）
鈴木金属工業（株）
（株）スチールセンター
太平工業（株）
太陽シャーリング（株）
鶴見鋼管（株）
（株）テツゲン
電機資材（株）
東海カラー（株）
東海鋼材工業（株）
西日本ペットボトルリサイクル（株）
日亜鋼業（株）
（株）ニッタイ
日鐵運輸（株）
（株）日鉄エレックス
日鉄環境エンジニアリング（株）
日鉄鋼管（株）
ニッテツコラム（株）
日鐵住金建材（株）
日鉄住金鋼板（株）
日鉄住金ロールズ（株）
日鐵住金溶接工業（株）
日鐵商事（株）
（株）日鐵神鋼シャーリング
日鉄電磁（株）
日鐵ドラム（株）
日鉄東海鋼線（株）
日鉄ハード（株）
日鐵物流（株）
日鉄防蝕（株）
日本グラファイトファイバー（株）
日本鋳鍛鋼（株）
日本チューブラープロダクツ（株）
日本鐵板（株）
（株）富士鉄鋼センター
北海鋼機（株）
松菱金属工業（株）
日本コークス工業（株）

P9　特集　Car【車】

自動車に使われている高機能製品

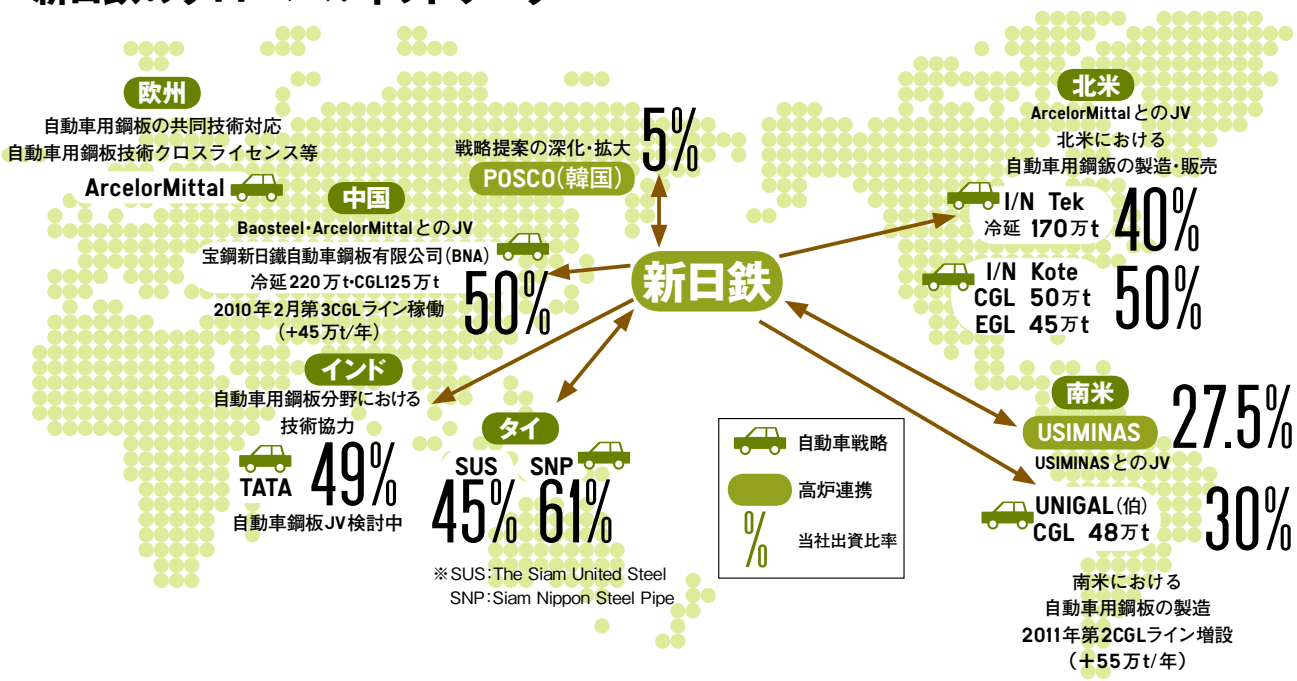


「ハイテン」
衝突実験サンプル



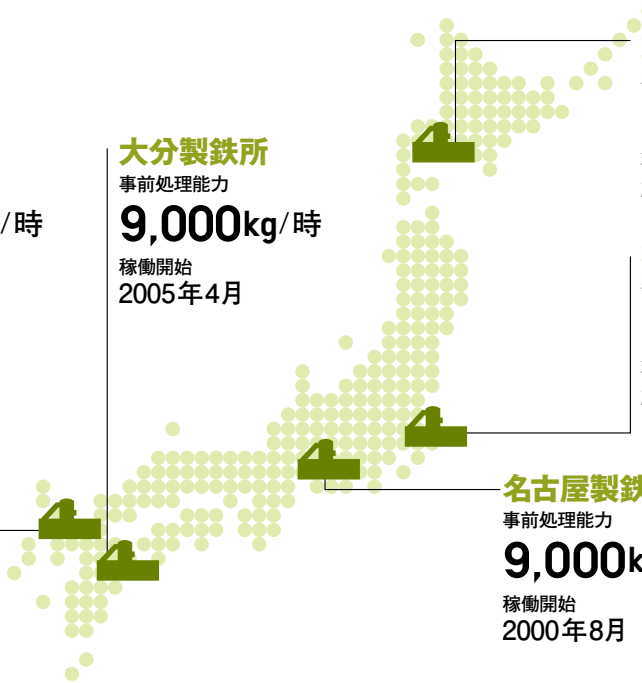
電磁鋼板

新日鉄のグローバルネットワーク



P14-15 特集 Recycle［リサイクル］

コークス炉を活用した廃プラスチック処理体制



八幡製鉄所
事前処理能力
9,000kg/時
稼働開始
2002年4月

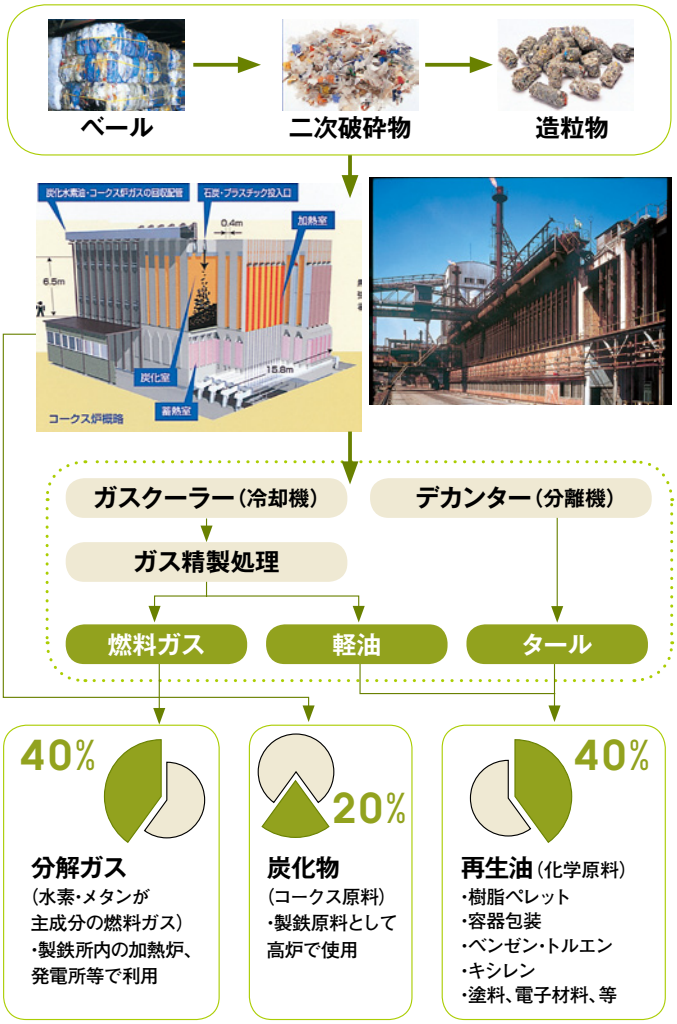
大分製鉄所
事前処理能力
9,000kg/時
稼働開始
2005年4月

室蘭製鉄所
事前処理能力
4,500kg/時
稼働開始
2002年4月

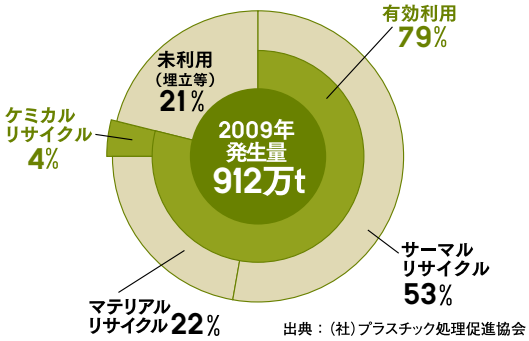
君津製鉄所
事前処理能力
13,500kg/時
稼働開始
2000年10月

名古屋製鉄所
事前処理能力
9,000kg/時
稼働開始
2000年8月

コークス炉化学原料化法

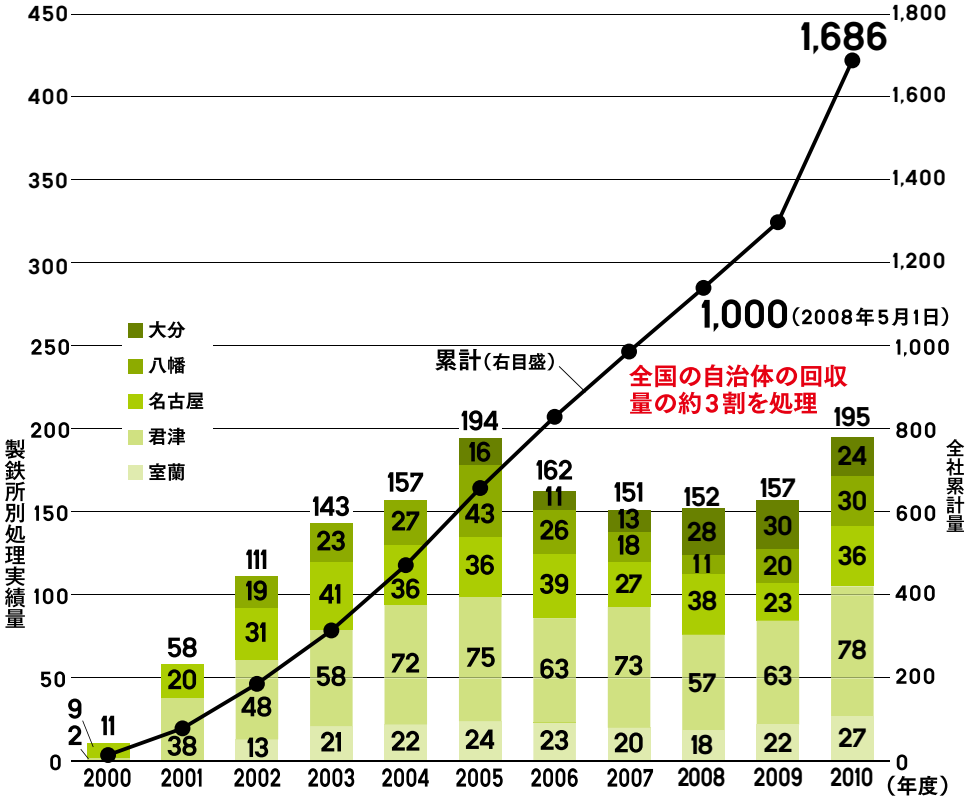


廃プラスチックの処理状況

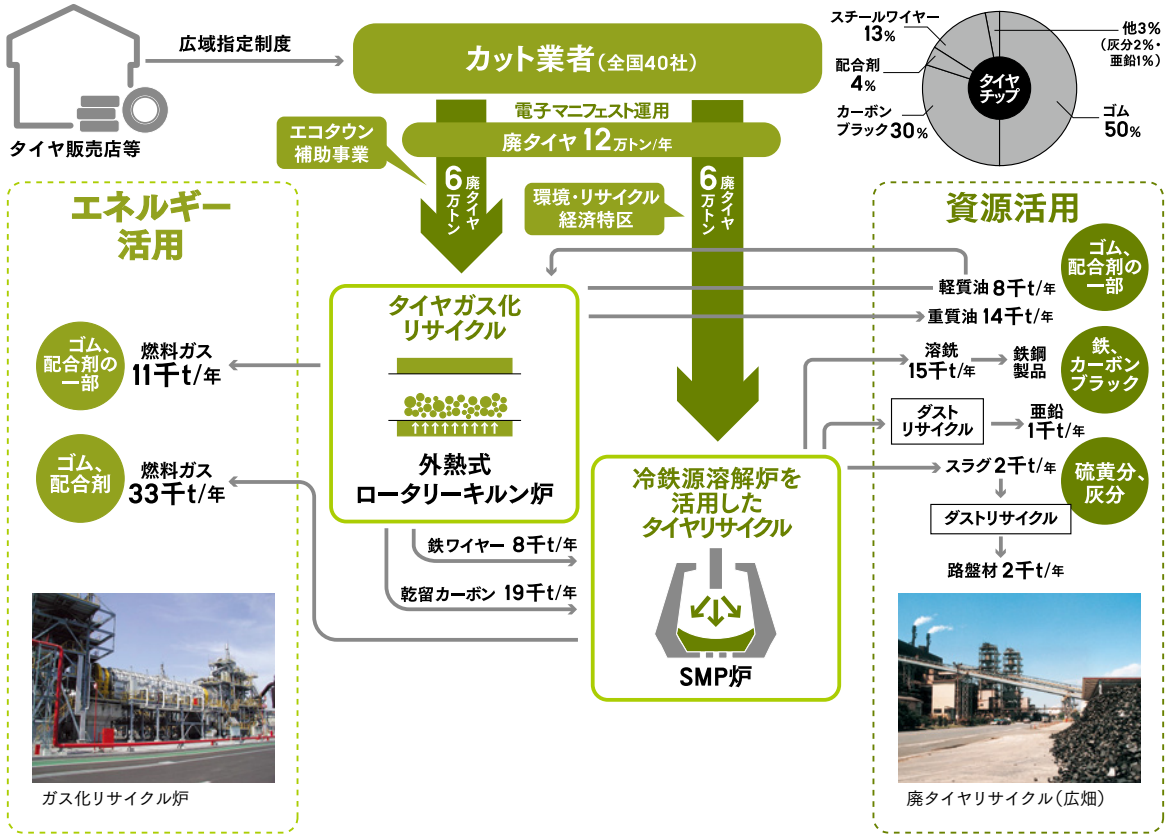


出典：（社）プラスチック処理促進協会

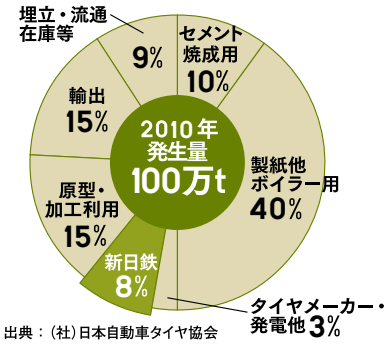
■ 製鉄所別廃プラスチック処理実績量と全社累計量（単位：千t/年）



■ 広畑製鉄所の廃タイヤリサイクルシステム

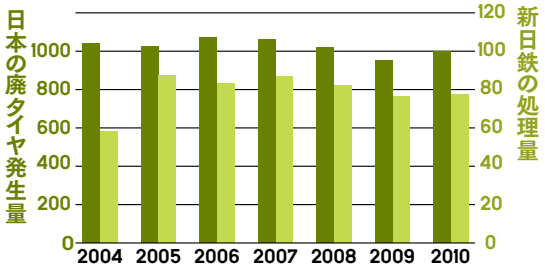


■ 廃タイヤの処理状況

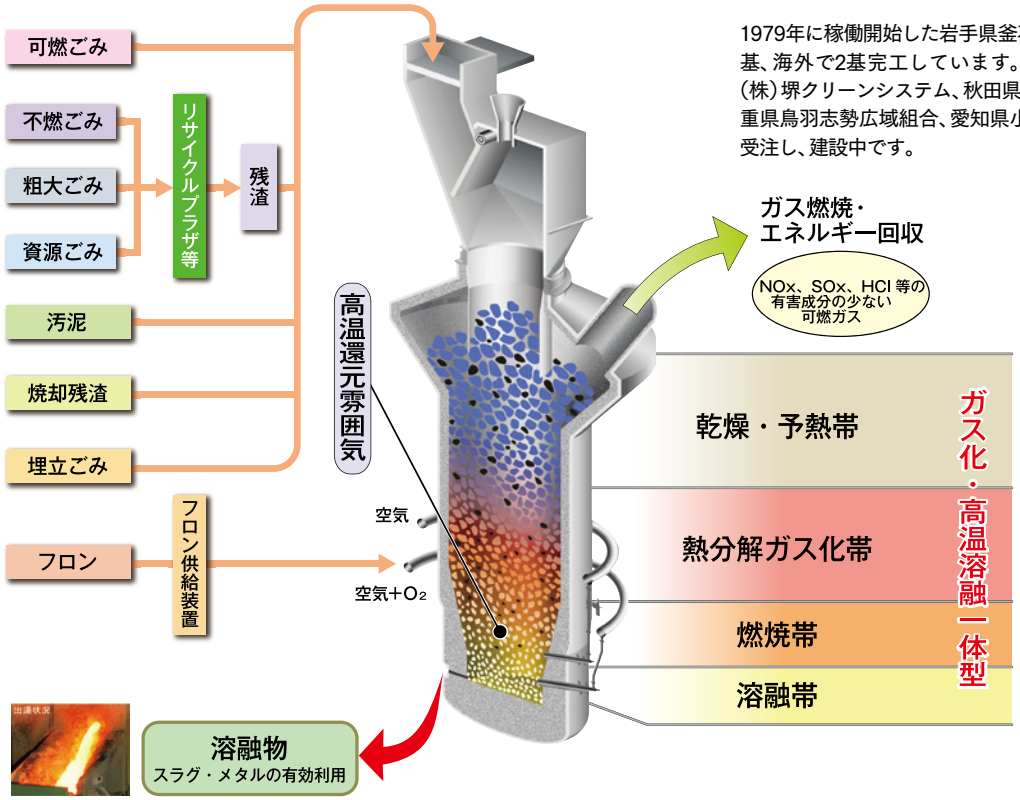


出典：(社)日本自動車タイヤ協会

■ 廃タイヤの処理実績 (単位:千t/年)



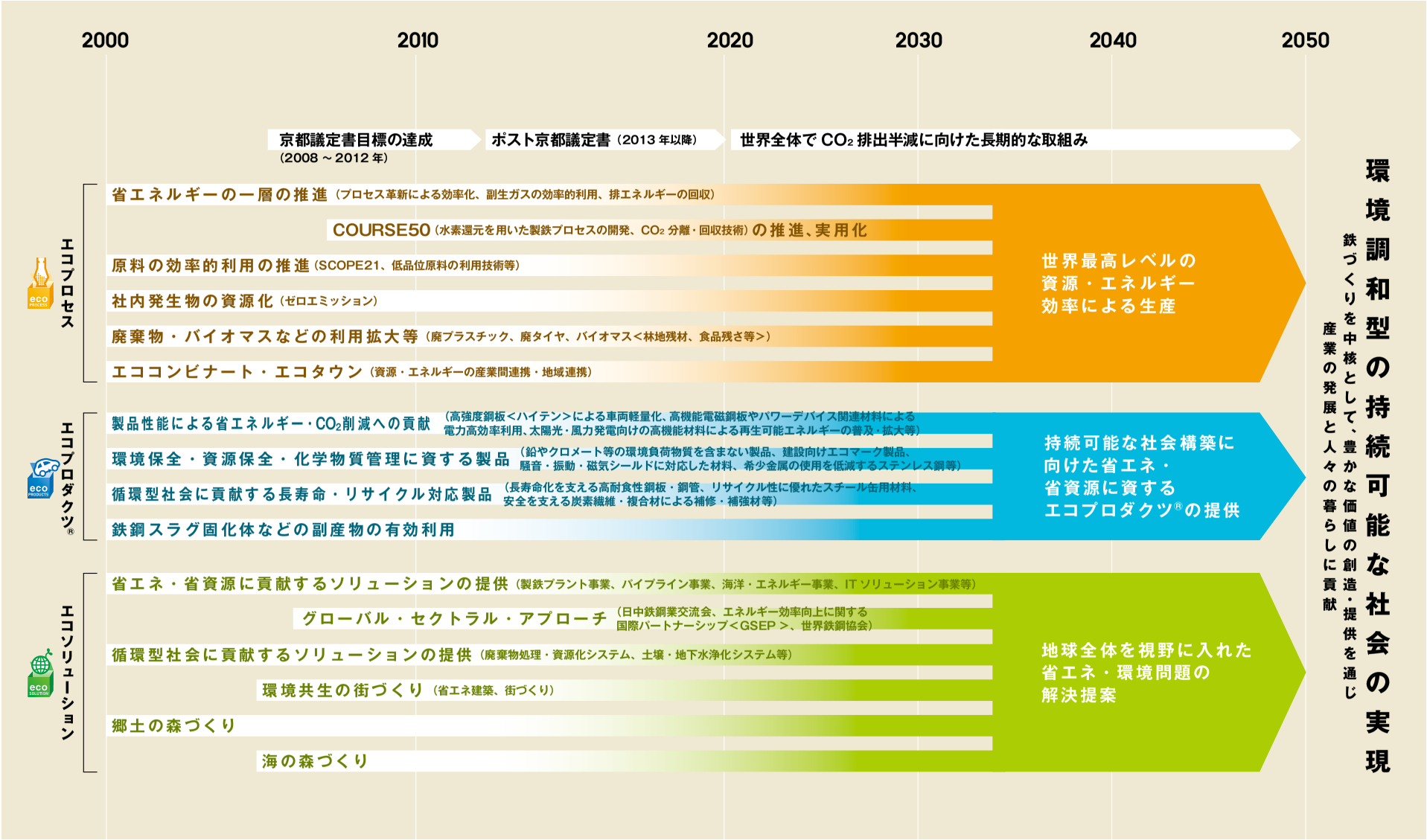
■ ごみ直接溶融・資源化システム(新日鉄エンジニアリング(株))



1979年に稼働開始した岩手県釜石市の第1号機以来、国内で33基、海外で2基完工しています。2011年9月現在、大阪府堺市(株)堺クリーンシステム、秋田県秋田市、埼玉県さいたま市、三重県鳥羽志勢広域組合、愛知県小牧岩倉衛生組合の5カ所より受注し、建設中です。

P18-19 特集 環境部長インタビュー

2050年に向けての環境・エネルギーの取組み

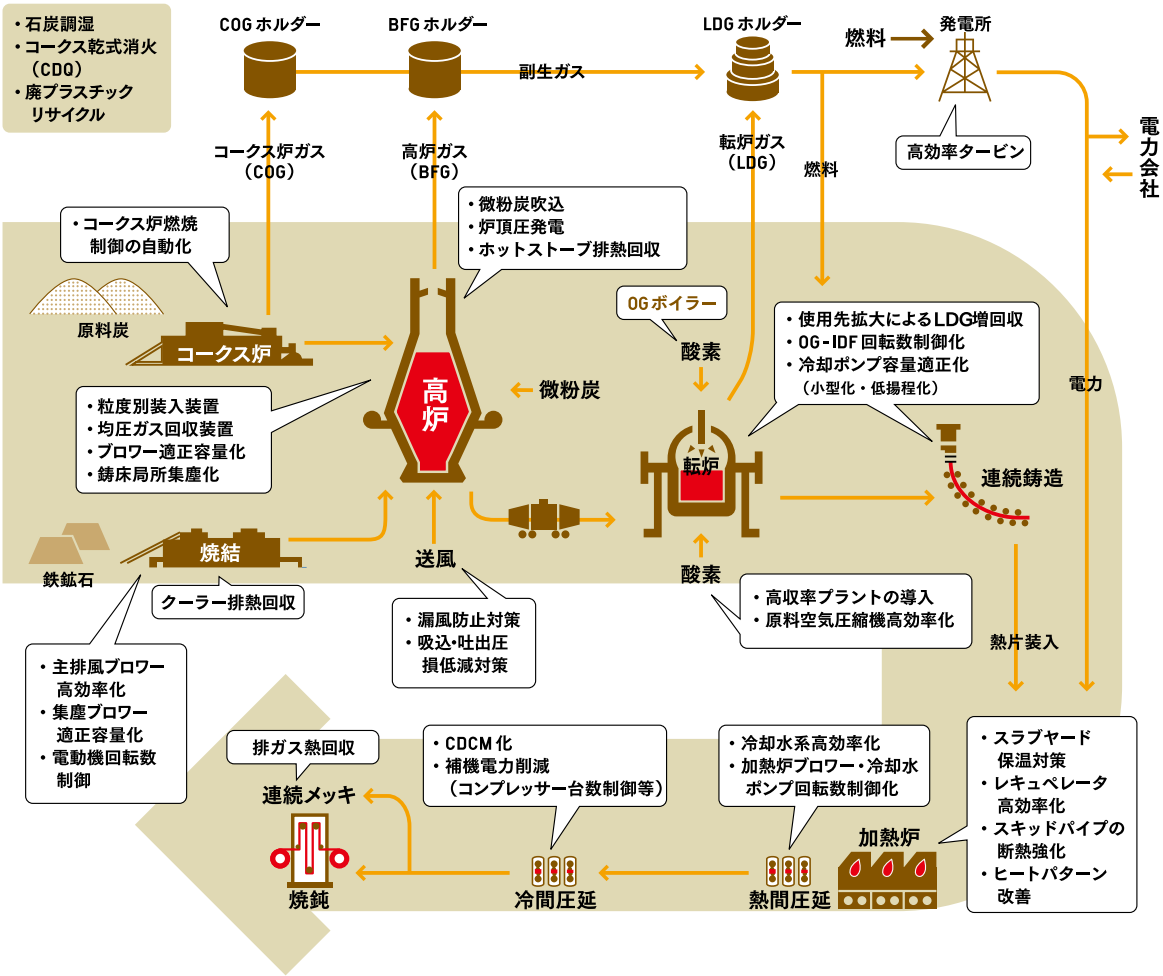


環境調和型の持続可能な社会の実現

鉄づくりを中核として、豊かな価値の創造・提供を通じ
産業の発展と人々の暮らしに貢献

P28 地球温暖化対策の推進　生産工程でのCO_2削減と省エネルギーの取組み

■ 製鉄所における省エネルギー技術の例



P28 地球温暖化対策の推進　物流における取組み

■ 物流部門のCO_2排出量削減に向けての改善項目

改善項目			推進部門 荷主	推進部門 輸送事業者
運搬回数の削減	輸送手段の大型化	さらなるモーダルシフト化（車両→船舶・鉄道）	◎	
		船舶・車両の大型化※	◎	◎
	運行効率の向上	積載率の向上	◎	◎
		実荷率の向上	○	◎
		サイクルタイムの短縮	◎	◎
	輸送量の削減	輸送距離の短縮	◎	
燃費の向上	エンジン効率の改善	低燃費船舶・車両への移行		◎
		燃費改善部品の導入（エコタイヤ等）		◎
	運転方案の改善	船舶・車両停止時のエンジン切り	○	◎
		経済運行の推進（エコドライブ等）		◎
		出荷生産性の向上（2個吊りコイルリフターの導入等）	◎	◎

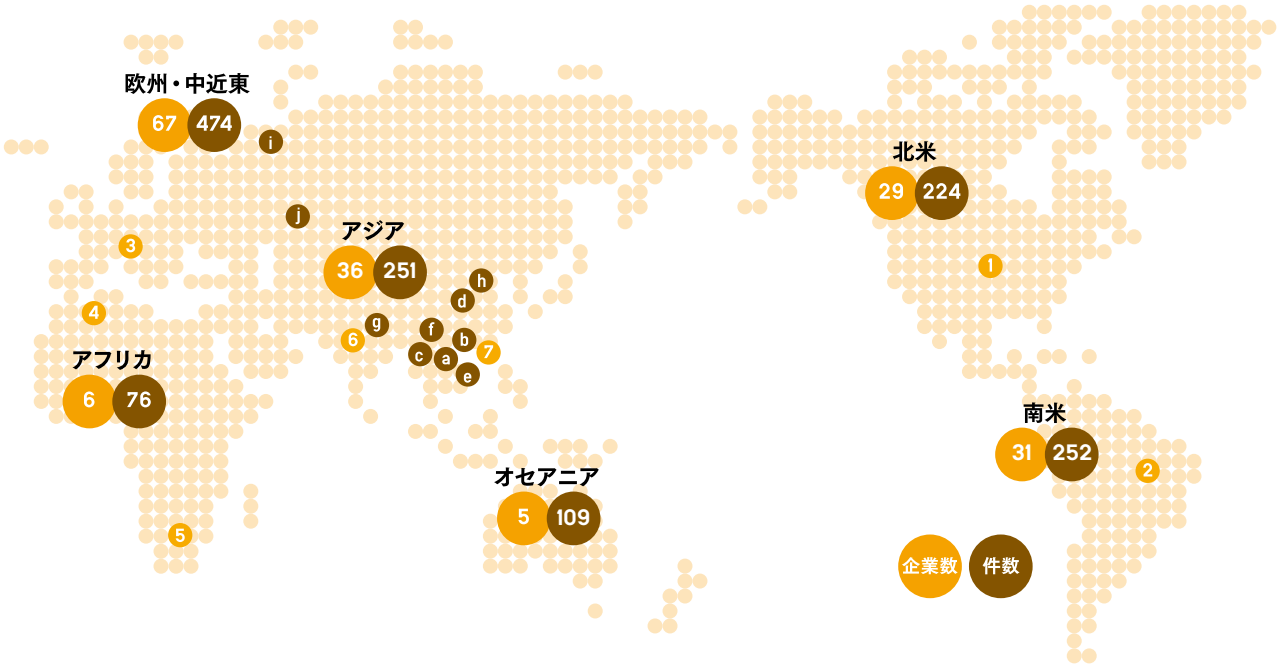
※特殊車両通行許可条件の緩和。　◎主体的に取り組む部門　○副次的に取り組む部門

P30 地球温暖化対策の推進　地球温暖化防止に向けての研究開発

■世界鉄鋼協会によるCO_2ブレークスループログラム

P30 地球温暖化対策の推進　世界規模で進める技術協力・技術移転

■海外での技術協力実績（2011年3月末現在：世界50ヵ国、174社／1,386件）



NEDO※ 環境調和型モデル事業
ⓐ 安陽製鉄所／コークス炉ガス脱硫設備（1999年）

NEDO省エネルギーモデル事業
ⓑ 莱蕪製鉄所／高炉熱風炉排熱回収設備（1993年）
ⓒ 重慶製鉄所／石炭調湿設備（1993年）
ⓓ 首都製鉄所／コークス乾式消火設備（1996年）
ⓔ 馬鞍山製鉄所／転炉排ガス回収設備（1998年）
ⓕ 邯鄲製鉄所／普及型高炉熱風炉排熱回収設備（1998年）
ⓖ インド ジャムシェドプール製鉄所／高炉熱風炉排熱回収設備（2001年）

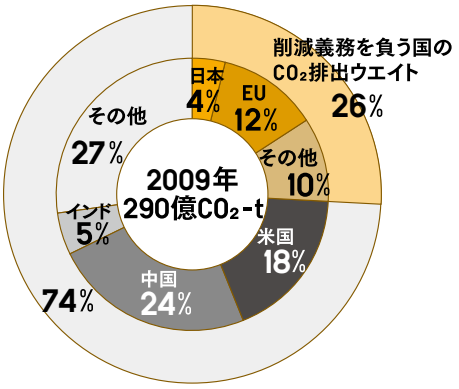
NEDO共同実施等推進基礎調査例
ⓗ 中国済南製鉄所／石炭調湿設備（CMC）（1999年）
ⓘ ロシア セベルスターリ製鉄所／省エネ基本調査（1999年）
ⓙ カザフスタン カラガンダ製鉄所／省エネ基本調査（2000年）

総合プロジェクト例
❶ インランド／総合技術協力
❷ ウジミナス／総合技術協力
❸ イルバ タラント製鉄所／総合技術協力
❹ シデール／総合技術協力
❺ イスコール／総合技術協力
❻ インド鉄鋼公社バンプール製鉄所／近代化プロジェクト
❼ 上海宝山製鉄所／一貫製鉄所建設協力

■※NEDO
（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構の略。日本の産業技術とエネルギー・環境技術の広汎な研究開発とその普及を推進する中核的実施機関。新日鉄がNEDOの省エネモデル事業を通じて中国・インドにこれまで行った技術移転プロジェクト6件について試算すると、年間約20万トンのCO_2排出が削減されています。

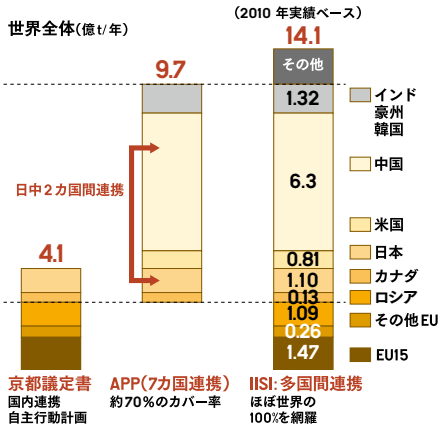
P30 地球温暖化対策の推進 世界規模で進める技術協力・技術移転

■ 主要国のCO₂排出ウエイト



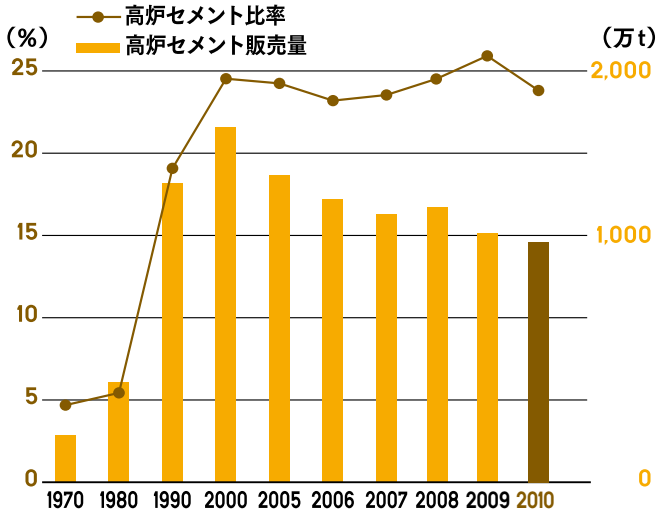
出典:IEA CO_2 emissions from fuel combustion 2011

■ 粗鋼生産量でみる国際連携のカバー範囲

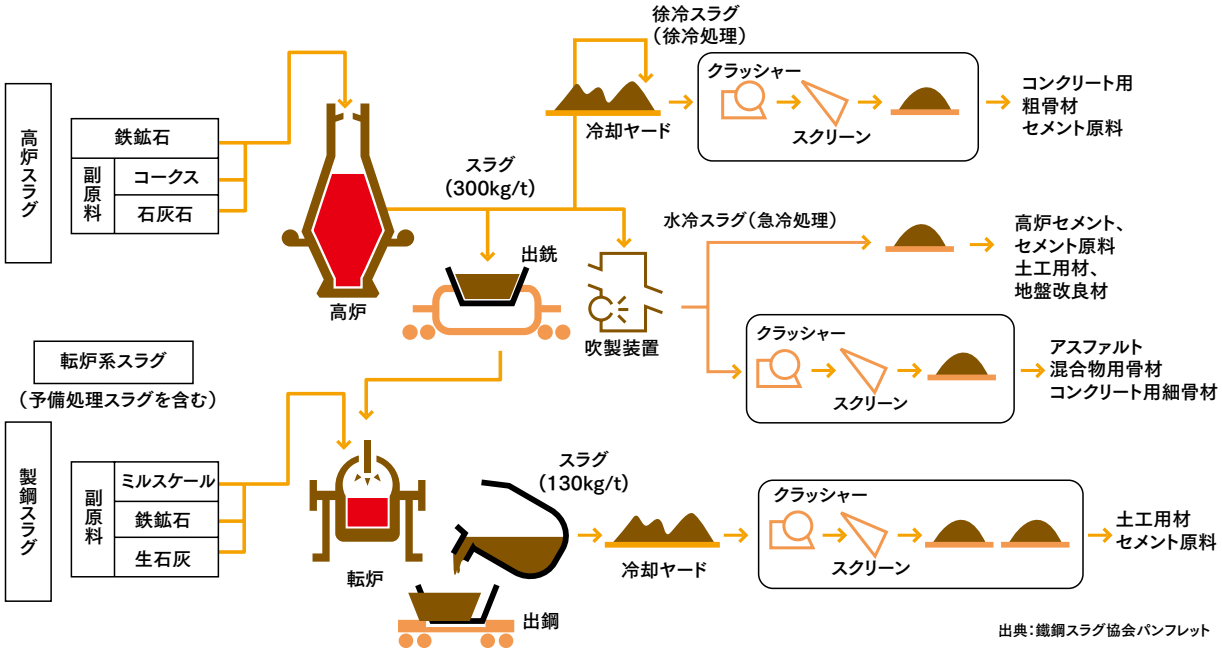


P32 循環型社会構築への参画 社内ゼロエミッションの推進

■ 日本の高炉セメント販売量推移



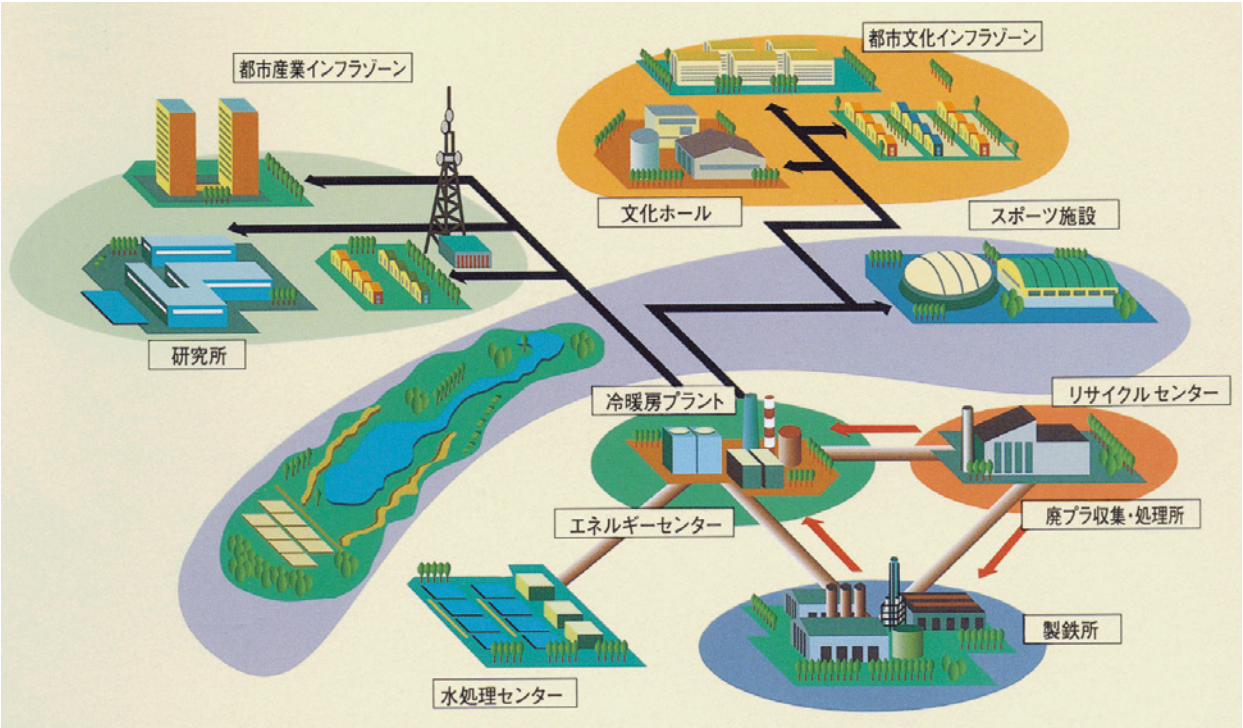
■ スラグリサイクルの概念図



出典:鐵鋼スラグ協会パンフレット

P32 循環型社会構築への参画 社会や他産業との連携による取組み

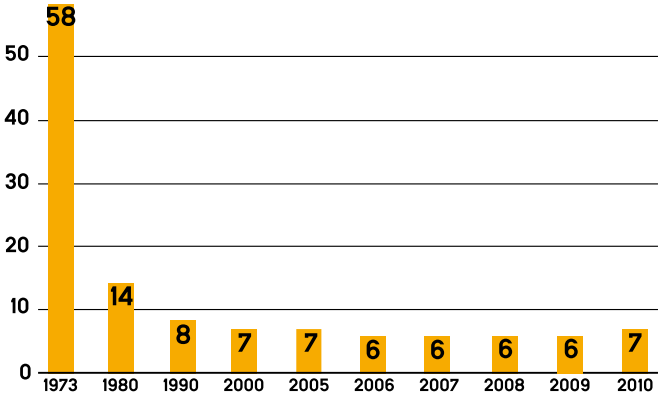
未来の産業間・社会連携システムイメージ



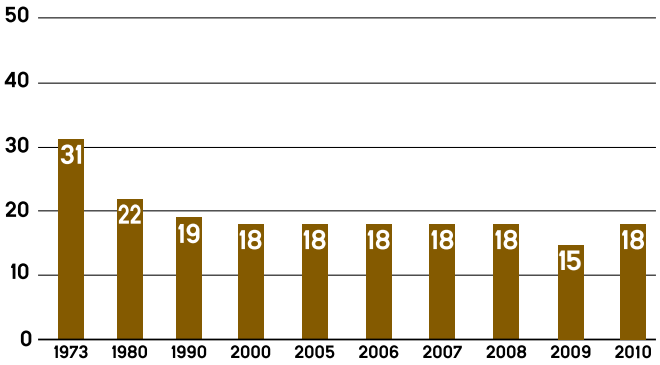
P34 環境リスクマネジメントの推進 環境リスク低減の取組み

大気・水質・土壌リスクに関する排出量推移

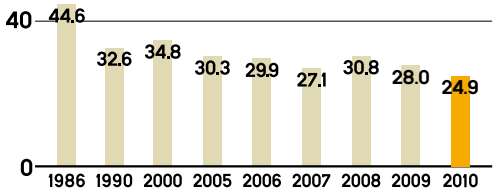
SOxの排出量推移（単位:10⁶Nm³）



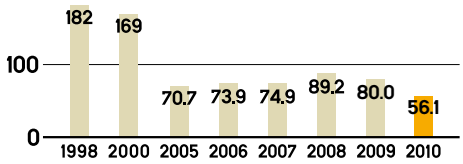
NOxの排出量推移（単位:10⁶Nm³）



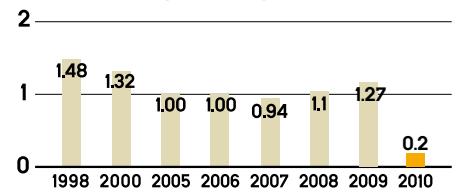
CODの推移（君津の例）（原単位:g/t-s）



全窒素量の推移（君津の例）（原単位:g/t-s）



全リン量の推移（君津の例）（原単位:g/t-s）



P35 環境リスクマネジメントの推進 化学物質の総合的な排出管理

当社届出全物質一覧（当社製鉄所において1トン以上取扱っている物質が対象）

（単位：トン〈但し「179. ダイオキシン類」はg-TEQ〉）

政令番号	1	15	31	32	33	53	80	87	132	135	154	186	237	240	243	262	296	297	300	302
物質名	亜鉛の水溶性化合物	アセナフテン	アンチモン及びその化合物	アントラセン	石綿	エチルベンゼン	キシレン	クロム及び3価クロム化合物	コバルト及びその化合物	酢酸2-メトキシエチル	シクロヘキシルアミン	ジクロロメタン	水銀およびその化合物	スチレン	ダイオキシン類	テトラクロロエチレン	1,2,4-トリメチルベンゼン	1,3,5-トリメチルベンゼン	トルエン	ナフタレン
Ⅰ．排出量																				
1．大気への排出	0	0.001	0	0.03	0	17	47	0	0	1.0	0	54	0	1.4	4.2	2.6	13	1.4	63	4.7
2．公共用水への排出	2.2	0	0	0	0	0	0	0.04	0	0	1.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3．土壌への排出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4．自所内埋立処分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅱ．移動量																				
1．下水道への移動	0.04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2．当該事業所の外への移動	95	0	0.05	0.00	3.6	0.2	3.1	21	0.8	0	0	12	3.0	0	5.5	0	3.1	0.08	0.4	0.06

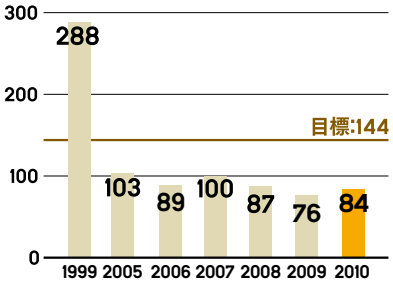
政令番号	304	305	308	309	340	349	374	384	392	400	405	407	410	411	412	438	453	460	461	
物質名	鉛	鉛化合物	ニッケル	ニッケル化合物	ビフェニル	フェノール	フッ化水素及び水溶性塩	1-ブロモプロパン	n-ヘキサン	ベンゼン	ホウ素化合物	ポリ（オキシエチレン）=アルキルエーテル	ポリ（オキシエチレン）=ノニルフェニルエーテル	ホルムアルデヒド	マンガン及びその化合物	メチルナフタレン	モリブデン及びその化合物	りん酸トリトリル	りん酸トリフェニル	合計
Ⅰ．排出量																				
1．大気への排出	0	0	0	0	0.004	2.7	0	2.2	4.2	84	0	0	0.006	0.04	0	0.4	0	0	0	299
2．公共用水への排出	0	0	0	1.3	0	0	0	0	0	0	9.6	1.9	14	1.6	0.2	0	0	41	0	73
3．土壌への排出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4．自所内埋立処分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅱ．移動量																				
1．下水道への移動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2．当該事業所の外への移動	8.5	3.5	5.6	26	0	0	110	0	0	0	4.8	0	0	0.005	131	0	4.2	0	1.1	437

※当社届出物質対象物質のうち、20:2-ｱﾐﾉｴﾀﾉｰﾙ、71:塩化第二鉄、88:6価ｸﾛﾑ化合物、176:1-1-ｼﾞｸﾛﾛ-1-ﾌﾙｵﾛｴﾀﾝ、258:ﾍｷｻﾒﾁﾚﾝﾃﾄﾗﾐﾝ、321:ﾊﾞﾅｼﾞｳﾑ化合物、333:ﾋﾄﾞﾗｼﾞﾝ、413:無水ﾌﾀﾙ酸、448:ﾒﾁﾚﾝﾋﾞｽ(4,1-ﾌｪﾆﾚﾝ)=ｼﾞｲｿｼｱﾈｰﾄは、排出量・移動量の値がすべてゼロのため表には記載していません。

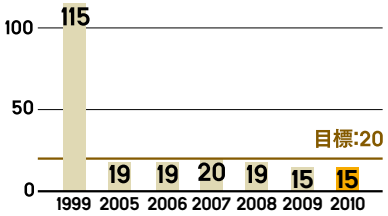
P35 環境リスクマネジメントの推進 化学物質の自主的な重点管理

化学物質の自主的な重点管理

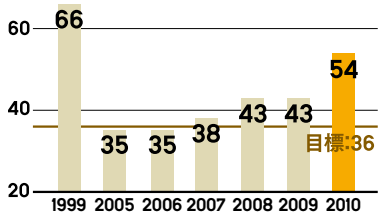
ベンゼン（単位：t/年）



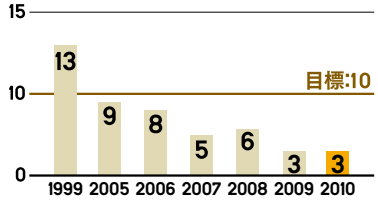
ベンゼン（室蘭地区）（単位：t/年）



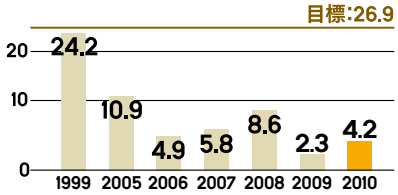
ジクロロメタン（単位：t/年）



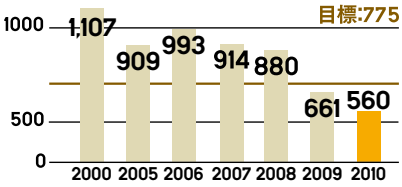
テトラクロロエチレン（単位：t/年）



ダイオキシン（単位：g-TEQ/年）



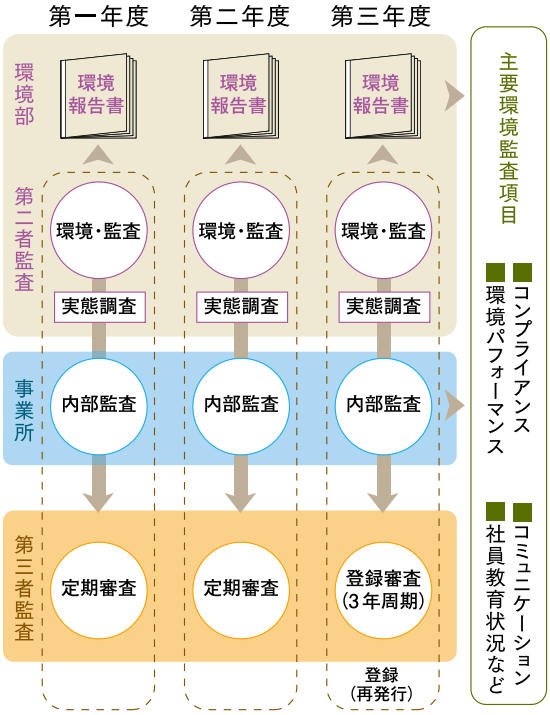
VOC（単位：t/年）



※室蘭製鉄所は、室蘭地域が、2001年に全国5ヵ所のベンゼン排出削減重点取組み地区に指定されたことから、1999年を基準年として自主管理計画を策定し、推進してきました。2003年にはその目標を達成し、現在までその状況を維持し続けています。

P37 環境マネジメントシステムの推進 環境監査

環境監査の仕組み



当社ISO14001登録状況

事業所	登録日	最新更新日	登録機関	登録番号
名古屋製鉄所	1996.3.6	2011.3.6	日本検査キューエイ(株)	E002
君津製鉄所	1998.3.2	2010.3.2	同上	E029
広畑製鉄所	1999.3.5	2011.3.5	同上	E062
八幡製鉄所	1999.3.5	2011.3.5	同上	E063
大分製鉄所	1999.7.22	2011.7.22	同上	E083
室蘭製鉄所	1999.11.25	2008.11.25	同上	E100
大分製鉄所光鋼管工場	2003.10.1	2009.10.1	同上	E698
堺製鉄所	2000.1.27	2009.1.27	同上	E114
釜石製鉄所	2000.3.9	2009.3.9	同上	E122
東京製造所	2001.10.11	2010.10.11	同上	E334

P37 環境マネジメントシステムの推進 関係会社環境会議

2010年度関係会社環境会議参加会社一覧

東海鋼材工業(株)
(株)サカコー
(株)富士鉄鋼センター
日鐵住金建材(株)
日鉄住金鋼板(株)
日鐵ドラム(株)
東海カラー(株)
日本鐵板(株)
日鐵運輸(株)
日鐵物流(株)
日鐵商事(株)
新日鐵住金ステンレス(株)
新日鐵化学(株)
大阪製鐵(株)
黒崎播磨(株)
日本鋳鍛鋼(株)
日鉄環境エンジニアリング(株)
(株)新日鉄都市開発
太平工業(株)
日鉄住金ロールズ(株)
産業振興(株)
日鉄ハード(株)
新日鉄エンジニアリング(株)
新日鉄ソリューションズ(株)
(株)日鉄エレックス
新日鉄マテリアルズ(株)
ジオスター(株)
ニッテツコラム(株)
日本チューブラープロダクツ(株)
日鉄鋼管(株)
鶴見鋼管(株)
日鉄防蝕(株)
(株)スチールセンター
日鐵住金溶接工業(株)
鈴木金属工業(株)
日亜鋼業(株)
日鉄東海鋼線(株)
(株)NSボルテン
(株)サンユウ
王子製鉄(株)
NS北海製線(株)
小松シヤリング(株)
三晃金属工業(株)
太陽シャーリング(株)
(株)日鐵神鋼シャーリング
日鉄電磁(株)
日本コークス工業(株)
松菱金属工業(株)
(株)テツゲン
電機資材(株)

P37 環境マネジメントシステムの推進 関係会社環境会議

関係会社ISO14001登録事例

年度	ISO14001 登録審査
1997	山陽特殊製鋼（株）／本社工場
1998	九州石油（株）大分製油所、太平工業（株）八幡支店、新日鐵化学（株）君津製造所、（株）スチールセンター
1999	（株）日鉄エレックス／西部支店・東京支店・FA システム事業部他、新日鐵住金ステンレス（株）／製造本部
2000	日鉄環境エンジニアリング（株）環境テクノ事業部、（株）日鉄マイクロメタル
2001	日鐵商事（株）、鈴木金属工業（株）、日鐵セメント（株）、新日鐵化学（株）大分製造所、日鐵物流（株）関東事業部／本社地区部門、五十鈴（株）、日鐵住金建材（株）君津製造所、産業振興（株）／広畑事業所、アイエヌ・テック（米国）、アイエヌ・コート（米国）、サイアムティンプレート（タイ）、日鉄住金鋼板（株）西日本製造所（堺地区）
2002	黒崎播磨（株）八幡地区、日鐵ドラム（株）、日鉄海運（株）、（株）三井物産コイルセンター、（株）ジャパンペール、王子製鉄（株）／群馬工場
2003	日鐵運輸（株）、新日鉄ソリューションズ（株）、合同製鐵（株）／大阪・船橋製造所、大阪製鐵（株）本社、松菱金属工業（株）本社・多摩工場、新日鉄エンジニアリング（株）環境ソリューション事業部、日鉄東海鋼線（株）静岡工場
2004	大和製罐（株）、電機資材（株）、日鉄環境プラントサービス（株）、DNP エリオ（株）、日本鉄板（株）本社、大阪・名古屋支店、日鉄電磁（株）本社・名古屋工場、関東工場
2005	東海鋼材工業（株）、日鉄鋼管（株）、鶴見鋼管（株）、日鐵住金建材（株）／仙台製造所他、産業振興（株）／東北事業所、（株）日鉄エレックス／情報通信事業部、（株）日鉄マイクロメタル／入間工場、日本鉄板（株）北海道ほか 9 支店
2006	（株）マイクロン、日鐵住金建材（株）／大阪製造所、（株）サンユウ本社工場
2007	新日鐵高炉セメント（株）本社、日鐵住金建材（株）／九州製造所戸畑成形工場
2008	小松シヤリング（株）、新日鉄マテリアルズ（株）／金属箔工場、日亜鋼業（株）本社工場
2009	日鐵住金建材（株）／豊前ニッテックス工場
2010	新日鉄エンジニアリング（株）／海洋事業部シンガポール事務所、日本鐵板（株）／八千代加工センター・早島加工センター、新日鐵化学（株）／広畑製造所、日亜鋼業（株）／茨城工場、松菱金属工業（株）／君津事業所

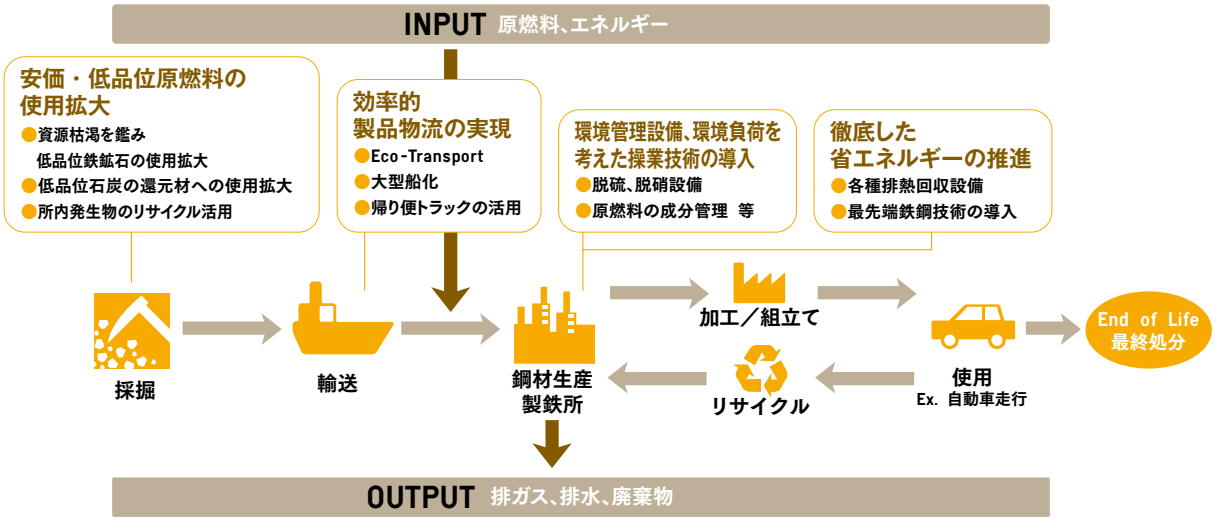
P38 環境マネジメントシステムの推進 環境会計

鉄鋼製造プロセスと環境・省エネ・リサイクル対策

	〈原料〉	〈高炉〉	〈焼結〉	〈コークス〉	〈転炉〉	〈圧延〉
環境対策	●原料ヤード散水強化 ●連続式アンローダー ●ヤード粉塵ネット設置	●ベンチュリースクラバー、電気複合集塵 ●集塵水循環化 ●ダスト類の再資源化	●発塵対策 ●排ガス脱硫・脱硝 ●移動電極式電気集塵機 ●スクリーン、コンベヤ乗り継ぎ部集塵	●無煙装入・装入車集塵・ガイド車集塵 ●作業環境対策 ●コークス炉空冷炉蓋 ●コークス炉ガス脱硫 ●安水活性汚泥処理 ●化成品回収	●環境集塵機設置 ●耐火物のリサイクル使用	●高度水処理技術 ●騒音・作業環境改善対策 ●低NOx燃焼 ●含油排水処理 ●スラッジ類の再資源化
省エネルギー対策		●高炉微粉炭吹込み（PCI） ●高炉炉頂圧回収タービン ●熱風炉排熱回収 ●高炉炉頂均圧ガス回収 ●燃料ガス回収	●排ガス循環 ●焼結鉱顕熱回収 ●燃焼用空気予熱	●石炭調湿装置 ●CDQ設備（コークス乾式消火） ●塊成炭装入 ●コークス燃焼制御 ●燃料ガス回収 ●コークス炉ガス顕熱回収	●燃料ガス回収 ●転炉ガスの回収量向上 ●燃焼排ガスからのCO_2回収（PSA法）	●加熱炉へのリジェネバーナー設置 ●直接圧送 ●炉体断熱強化による熱効率向上 ●燃料用空気の予熱 ●連続鋳造高温出片 ●工程の連続化（熱延、冷延、焼鈍）

P39 環境・エネルギーソリューションの提供 LCAを考慮したエコプロダクツ®（環境対応型商品）の製造

LCA を考慮した新日鉄の鉄鋼製品の製造



■LCAの観点から環境課題に対応したエコプロダクツ®の例（エコプロダクツは新日鉄の登録商標です）

環境課題／需要分野	地球温暖化対策の推進 （省エネルギー・CO_2削減）	環境リスクマネジメントの推進 （環境保全・化学物質管理）	循環型社会構築への参画 （長寿命化・リサイクル対応）
	 高効率無方向性電磁鋼板	 ジンコート®ブラックを採用した薄型テレビのバックカバー	 造船用高耐食性厚鋼板（NSGP®-1）
自動車	■軽量化・安全性向上 ●高強度薄鋼板・鋼管・棒線材 ●極厚肉小径熱間圧延電縫鋼管 ■ハイブリッド車用モーター高効率化 ●高効率無方向性電磁鋼板 ■ユーザーの加工工程簡略化 ●高成形性防錆鋼板（L処理） ●ハイドロフォーム加工用鋼管	■環境負荷物質フリー ●クランクシャフト用鉛フリー快削鋼棒鋼 ●燃料タンク用鉛フリーメッキ鋼板 ●自動車用クロメートフリーメッキ鋼板 ■ 排ガス浄化性能向上 ●エキゾースト部品用耐熱ステンレス鋼 ■騒音・振動対策 ●制振鋼板	■長寿命化による廃棄物削減 ● GA-TRIP 鋼板 ●高耐食性メッキ鋼板 ●ハイブリッド車電池用スーパーニッケル鋼板
容器	■缶用素材の軽量化 ●極薄ブリキ・ラミネート鋼板	■環境負荷物質フリー ●ラミネート鋼板	■リサイクル率向上 ●スチール缶素材 （ブリキ・ラミネート鋼板）
家電・電機	■モーター効率向上 ●高効率無方向性電磁鋼板 ■ユーザーの加工工程簡略化 ●プレコート鋼板 ●潤滑皮膜処理鋼板 ●高加工性ステンレス薄板 ●帯電防止型プレコート鋼板 ■熱放出性の向上 ● 高吸熱性鋼板	■環境負荷物質フリー ●鉛フリーメッキ鋼板 （エココート®-T、エコトリオ®） ●家電用クロメートフリー電気亜鉛メッキ鋼板 （ジンコート®21、ジンコート® ブラック） ●家電用クロメートフリー塗装鋼板 （ノンクロビューコート®） ■騒音対策、磁気シールド対応 ●方向性電磁鋼板 ●ステンレス制振鋼板	■長寿命化による廃棄物削減 ●クリア塗装ステンレス鋼板 ●高耐食性メッキ鋼板 ●チタン薄板
電力・エネルギー	■発電効率向上 ●高温用ボイラー鋼管 ■トランス効率向上 ●高効率方向性電磁鋼板 ■エネルギー輸送効率向上 ●高強度ラインパイプ	■LNG 利用拡大 ●煙突用高耐食厚板	■ごみ発電対応 ●新 S-TEN®1 ●高耐食ボイラー用鋼管 ■長寿命化による廃棄物削減 ●ケミカルタンカー用・食品タンク用高耐食性ステンレス厚板
建築・土木・その他	■施工効率向上 ●溶接部高靭性高強度厚鋼板 HTUFF® ●大入熱溶接用鋼 ●外法一定H形鋼 ●ボルト接合システム、SHTB® ■省エネルギー ● スチールハウス （ニッテツスーパーフレーム®工法）	■環境保全（低排土、騒音、振動） ●NS エコパイル®、ガンテツパイル® ●透水性鋼矢板、TN® 工法向け鋼管杭、ジャイロプレス工法® 向け鋼管杭 ●鋼矢板セグメントダム、鋼製スリットダム A 型 ●ノンフレーム工法 ■海洋安全性向上 ●ハイアレスト鋼（HIAREST®） ● NS-Ship-Safety235 ■希少金属使用減 ●錫添加によるステンレス鋼 （NSSC FW®1、FW®2）	■長寿命化・耐久性・信頼性向上 ●高強度構造用鋼、高張力鋼線 ●重荷重鉄道用高耐摩耗耐内部疲労損傷性レール ■耐食性向上 ● Ni 系高耐候性鋼、チタンクラッド鋼 ●高耐食性メッキ鋼板 （スーパーダイマ®等） ●タンカー用新耐孔食鋼板 ●造船用高耐食性厚鋼板（NSGP®-1） ●マリロイ® 鋼管 ●チタン合金（Super-TIX®）

P41 地域社会とともに 地域の景観に溶け込む「郷土の森づくり」

製鉄所の郷土の森に生息する動物たち（例）

室蘭	鷲、キタキツネ、ノスリ、カササギ、カモメ
釜石	カモシカ、カモメ、シカ、ウミネコ
東京	タヌキ、カルガモ
君津	ヒヨドリ、キジ、コアジサシ、燕、白鷺
名古屋	キジ、ヒヨドリ、モズ、燕、ホオジロ
堺	カモ
広畑	モズ、キジバト、ヒヨドリ、椋鳥
光	51 種類の鳥
八幡	烏骨鶏、アオサギ、海鵜、日本イタチ
大分	メダカ、カゲロウ、ホタル、カワセミ

鉄鋼スラグ施肥区

設置前

生育したホソメコンブ
（北海道寿都町）

1972年時点の名古屋製鉄所

1979年時点の名古屋製鉄所

製鉄所での新入社員
による植樹活動

●郷土の森づくり活動
●海の森づくり活動

※動物の写真はすべて全国の各事業所で撮影したものです。

P41 お客様・調達先の皆様とともに 品質保証・品質管理

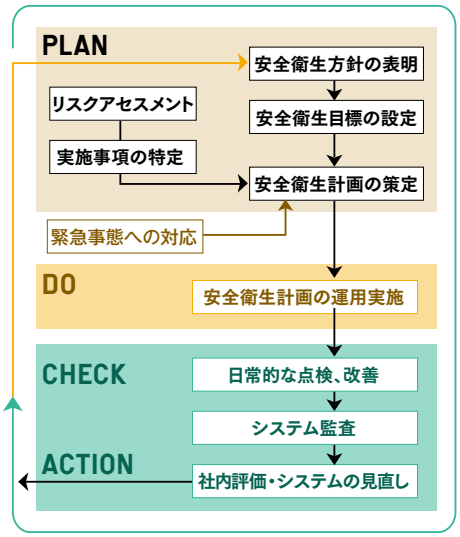
製鉄所のISO9001登録状況

登録日	適用規格	製鉄所	製品
94-03-01	ISO9001：2008	八幡	レール、鋼矢板、形鋼、その加工製品
94-03-01			電磁鋼板
94-09-12			ステンレス鋼・耐熱鋼薄板
94-09-12			熱延・冷延・表面処理鋼板及び鋼帯
95-08-01			チタン厚板※
95-08-01			スパイラル鋼管※
96-10-17	ISO9001：2008	室蘭	棒鋼・線材
96-11-07	ISO9001：2008	釜石	線材
94-06-27	ISO9001：2008	広畑	電磁鋼板
97-04-10			薄鋼板及び鋼帯（熱延・冷延・表面処理）
93-11-18	ISO9001：2008	光	鋼管（電縫鋼管、ステンレス継目無鋼管）
03-12-18	ISO9001：2008	チタン事業部	チタン管（チタン溶接管、チタン継目無管）
03-12-18			チタン板（チタン及びチタン合金の板・条）
94-03-30	ISO9001：2008	名古屋	電縫鋼管
94-11-22			厚鋼板
97-10-23			熱延・冷延・表面処理鋼板及び鋼帯
95-10-30	ISO9001：2008	堺	形鋼、その加工製品
93-07-05	ISO9001：2008	君津	鋼管（二次加工含む）
93-11-18			厚鋼板
95-11-28			線材・形鋼
97-01-23			薄鋼板及び鋼帯（熱延・冷延・めっき・塗装鋼板）
93-11-18	ISO9001：2008	大分	熱延製品・厚鋼板
94-03-30	ISO9001：2008	東京	継目無鋼管

※設計は除外。

P45 従業員とともに 安全衛生・健康管理への取組み

労働安全衛生マネジメントシステム



P41 お客様・調達先の皆様とともに サプライチェーンマネジメント

グリーン購入の例

（君津製鉄所での購買取引の基本方針）

- 法の遵守
- 経済合理性に基づく公正な取引
- パートナーシップの構築
- 資源保護、環境保全等への十分な配慮
- 迅速な取引手続き
- 機密の保持
- 情報の公平な開示

P45 社外団体・NGOとともに GPNの取組み

社外団体との関係の例

国内外の自然保護事業への支援
- 日本経団連自然保護協議会
- 国際生態学センター
- 日本経団連日中植林フォーラム
- 日本ナショナルトラスト協会等

地球環境保全や循環型社会構築に向けた環境NGOとの交流
- NPO法人「森は海の恋人」
- 全国青年環境連盟（エコリーグ）
- グリーン購入ネットワーク等

環境関連学会・研究機関等への参画
- 地球環境産業技術研究開発機構（RITE）
- LCA日本フォーラム
- 国連大学ゼロミッションフォーラム
- 環境経済・政策学会
- 環境法政策学会等

各事業所サイトデータ（2010年度）

各事業所サイトデータ（2010年度）

室蘭製鉄所

〒050-8550　北海道室蘭市仲町12
Tel ： 0143-47-2111
Fax ： 0143-47-2701
【従業員数】604名
【主要製品】棒鋼、線材
【主要設備】高炉、転炉、連鋳、棒鋼・線材製造設備
※高炉は、北海製鉄（株）が所有
http://www.nsc.co.jp/muroran/index.html

特定化学物質の排出・移動状況（トン／年度）

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
ベンゼン	15.0	–	–
鉛及びその化合物	–	–	3.5
トルエン	8.8	–	–

釜石製鉄所

〒026-8567　岩手県釜石市鈴子町23-15
Tel ： 0193-24-2332
Fax ： 0193-22-0158
【従業員数】224名
【主要製品】線材
【主要設備】線材圧延設備
http://www.nsc.co.jp/kamaishi/index.html

特定化学物質の排出・移動状況（トン／年度）

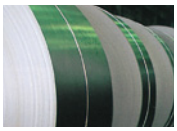
物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
亜鉛の水溶性化合物	–	–	0.5
–	–	–	–
–	–	–	–

君津製鉄所

〒299-1141　千葉県君津市君津1
Tel ： 0439-50-2013
Fax ： 0439-54-1660
【従業員数】3,474名
【主要製品】厚板、薄板、鋼管、線材
【主要設備】高炉、転炉、連鋳、分塊、鋼管・形鋼・線材・鋼板・表面処理等製造設備
http://www.nsc.co.jp/kimitsu/index.html

特定化学物質の排出・移動状況（トン／年度）

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
マンガン及びその化合物	－	0.2	130.0
キシレン	27.0	－	0.5
ベンゼン	29.0	－	－

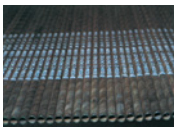


東京製造所

〒174-0041　東京都板橋区舟渡4-3-1
Tel ： 03-3968-6801
Fax ： 03-3968-6810
【従業員数】119名
【主要製品】シームレス鋼管
【主要設備】鋼管製造設備
http://www.nsc.co.jp/tokyo/index.html

特定化学物質の排出・移動状況（トン／年度）

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
トルエン	2.3	－	－
亜鉛の水溶性化合物	－	0.04	4.4
1,3,5トリメチルベンゼン	1.1	－	－



名古屋製鉄所

〒476-8686　愛知県東海市東海町5-3
Tel ： 052-603-7028
Fax ： 052-603-7025
【従業員数】3,044名
【主要製品】厚板、薄板、鋼管
【主要設備】高炉、転炉、連鋳、分塊、鋼管・鋼板・表面処理等製造設備
http://www.nsc.co.jp/nagoya/index.html

特定化学物質の排出・移動状況（トン／年度）

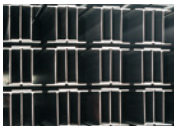
物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
トルエン	7.4	－	－
ベンゼン	14.0	－	－
ジクロロメタン	37.0	－	－

堺製鉄所

〒590-8540　大阪府堺市堺区築港八幡町1
Tel ： 072-233-1108
Fax ： 072-233-1106
【従業員数】346名
【主要製品】形鋼
【主要設備】形鋼製造設備
http://www.nsc.co.jp/sakai/index.html

特定化学物質の排出・移動状況（トン／年度）

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
－	－	－	－
－	－	－	－
－	－	－	－

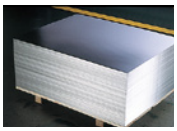
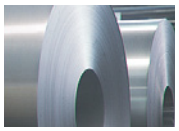


広畑製鉄所

〒671-1188　兵庫県姫路市広畑区富士町1
Tel ： 079-236-1001
Fax ： 079-237-2600
【従業員数】1,293名
【主要製品】薄板
【主要設備】冷鉄源溶解設備、連鋳、鋼板・表面処理等製造設備
http://www.nsc.co.jp/hirohata/index.html

特定化学物質の排出・移動状況（トン／年度）

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
石綿	－	－	2.3
ジクロロメタン	2.4	－	－
ニッケル化合物	－	1.3	－

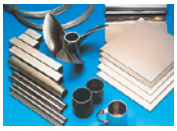



大分製鉄所光鋼管工場

〒743-8510　山口県光市大字島田3434
Tel ： 0833-71-5251
Fax ： 0833-71-5161
【従業員数】243名
【主要製品】鋼管、チタン、ステンレス箔
【主要設備】電気炉、連鋳、鋼板・形鋼・線材・鋼管等製造設備　※電気炉、連鋳、鋼板・線材製造設備は、新日鐵住金ステンレス（株）が所有
http://www.nsc.co.jp/hikari/index.html

特定化学物質の排出・移動状況（トン／年度）

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
フッ化水素及び水溶性塩	－	－	110.0
クロム及び3価クロム化合物	－	0.04	9.7
ニッケル	－	－	5.5



八幡製鉄所

〒804-8501　福岡県北九州市戸畑区飛幡1-1
Tel ： 093-872-6111
Fax ： 093-872-6849
【従業員数】2,850名
【主要製品】厚板、薄板、鋼管、軌条
【主要設備】高炉、転炉、連鋳、鋼管・形鋼・鋼板・表面処理等製造設備
http://www.nsc.co.jp/yawata/index.html

特定化学物質の排出・移動状況（トン／年度）

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
亜鉛の水溶性化合物	－	－	88.0
ジクロロメタン	13.0	－	12.0
ベンゼン	20.0	－	－

大分製鉄所

〒870-0992　大分県大分市大字西ノ州1
Tel ： 097-553-2305
Fax ： 097-553-2353
【従業員数】1,767名
【主要製品】厚板、薄板
【主要設備】高炉、転炉、連鋳、鋼板製造設備
http://www.nsc.co.jp/oita/index.html

特定化学物質の排出・移動状況（トン／年度）

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
エチルベンゼン	6.7	－	－
キシレン	11.0	－	－
トルエン	10.0	－	－